

インターネットFAX プリンタードライバー 取扱説明書

Windows 3.1 日本語版編

本書の内容

1. インターネットFAXのT F Fコンバータで何が出来るか
2. インターネットFAXのT F Fコンバータの動作環境について
3. インターネットFAXのT F Fコンバータのインストールについて
4. インターネットFAXのT F Fコンバータの使用方法について

本書および本件ソフトウェアの内容は、予告無く変更する事があります。

(注1)Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

1. インターネットFAXのT F Fコンバータで何が出来るか

インターネットFAXのプリンタードライバーは、LAN接続されたインターネットFAXをリモートプリンターのようにパソコンから印刷することが出来ます。

2. インターネットFAXのプリンタードライバーの動作環境について

本書で説明しているのは、「Microsoft Windows 3.1 日本語版 用」のインターネットFAXのT F Fコンバータソフトウェアについてです。

- ・ CPU が 80386SX 以上 (80486 以上を推奨)搭載のパソコン。
- ・ Microsoft Windows 3.1 日本語版以降が、動作できる環境。
- ・ 最低必要メモリ容量は、8MB 以上。
- ・ 使用ディスクメモリ容量は、4MB 以上。
- ・ プリンタードライバーソフトウェアをオンラインで入手する為に、WWWブラウザが動作する事。

3. インターネットFAXのプリンタードライバーのインストールについて

pd31jxxx.exe のファイルが、Microsoft Windows 3.1 日本語版 用のプリンタードライバーソフトウェアのプログラム (圧縮されています)です。

プログラムをダウンロードしてください。また、プリンタ機能を実現するにはLPRが必要となります。LPRはほとんどのTCP/IPソフトに含まれていますが、含まれていない場合は別途ご用意ください。現時点においての、動作確認済みTCP/IPソフト(LPR含む)は、NETMANAGE社のChameleonおよびAlliedTelesis社のPC/TCPです。また、動作確認済みシェアウェアLPRは、PMLPR (E-mail : commprog@its.csiro.au) およびWLPR (E-mail : th.heil@kfa-juelich.de)です。

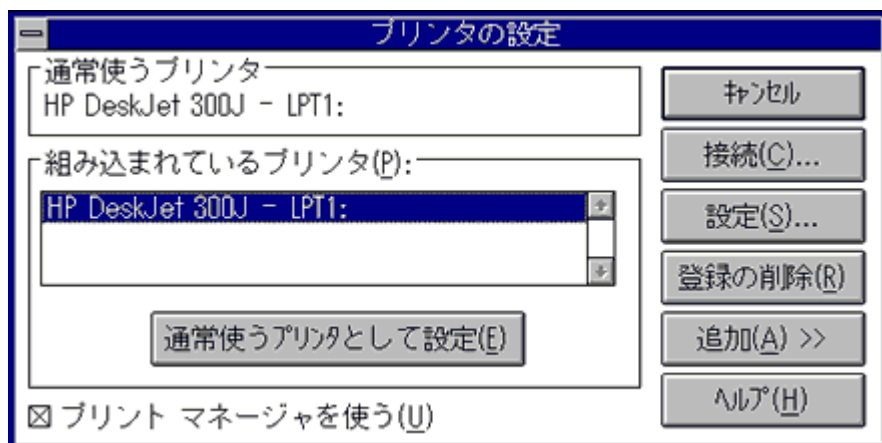
(<http://ring.crl.go.jp/ring/archives/pc/forest/winsock/apps/lpr/>)

(注 xxx は、Version 番号です)

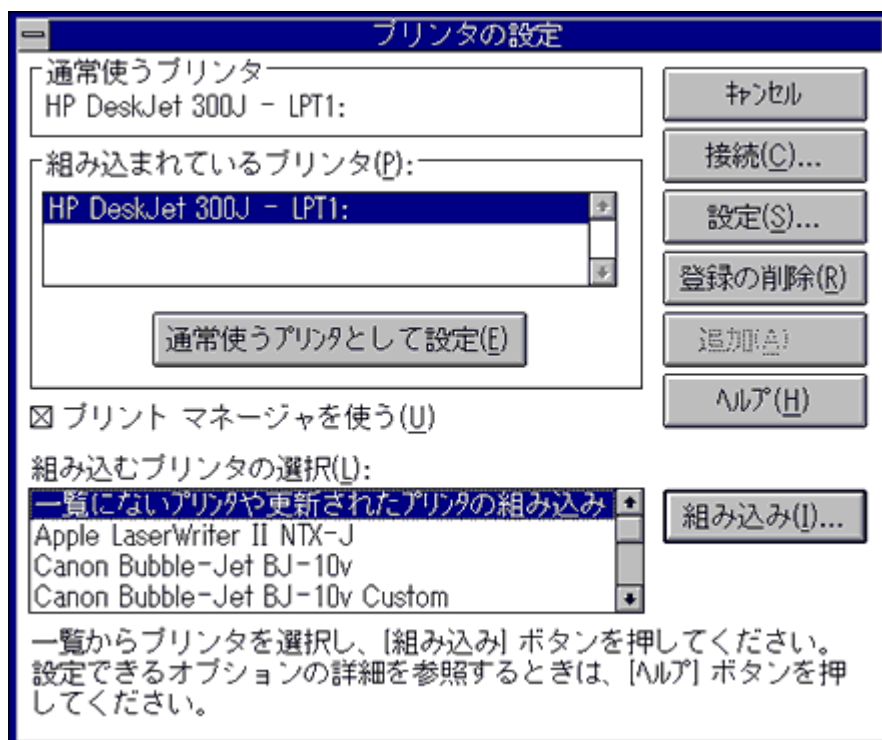
インターネットFAXのプリンタードライバーをインストールする前に、プリンタードライバーをインストールするパソコンとインターネットFAXがLAN接続されている必要があります。

また、インストールの際にインターネットFAXのLAN上でのIPアドレスが必要になりますので、あらかじめ確認をしておいてください。

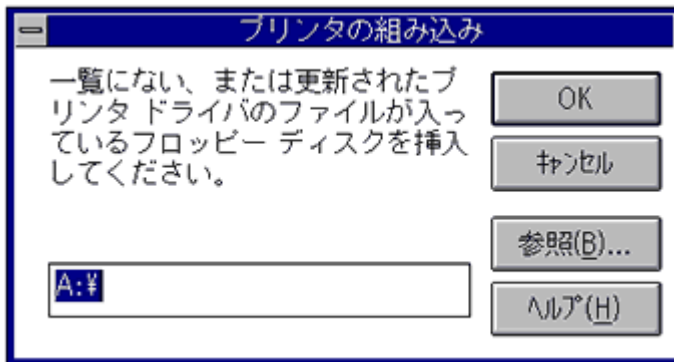
1. ダウンロードした pd31jxxx.exe ファイルは、1z形式の自己解凍型です。ダブルクリックすると解凍されます。上書きのメッセージが表示されたら、(Y/N)Yを入力してください。
2. 「メイン」画面の「コントロールパネル」をダブルクリックして、「コントロールパネル」画面を開き、「コントロールパネル」画面の「プリンタ」をダブルクリックして、「プリンタの設定」画面を開きます。



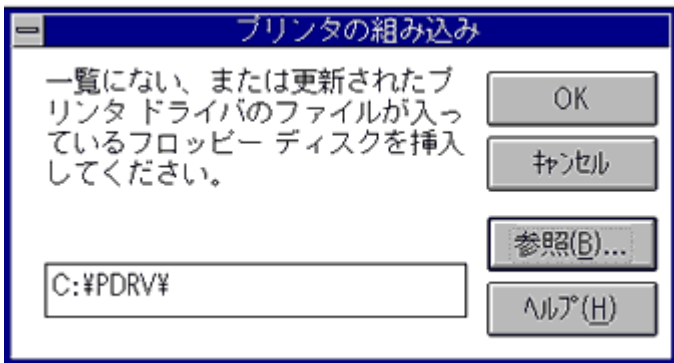
3. 「プリンタの設定」画面で「追加」ボタンをクリックして、組み込むプリンタの選択を表示させます。(もし、プリンタの設定が初めてなら「プリンタの設定」画面が開いたとき、最初から組み込むプリンタの選択が表示されています。)



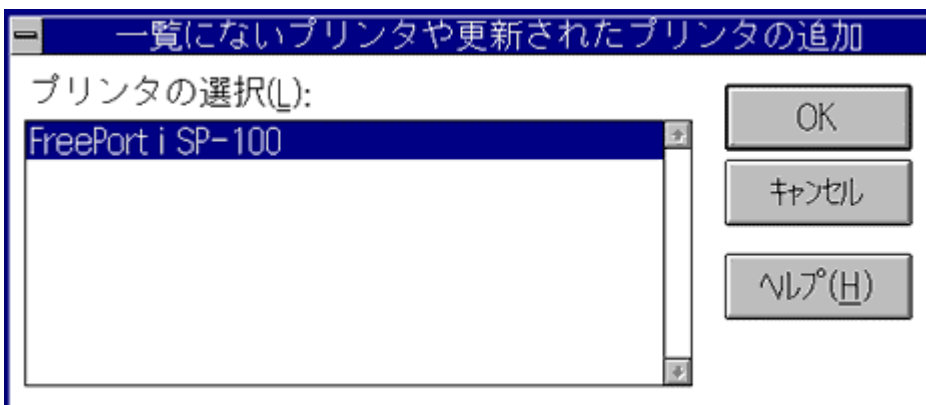
4. 「組み込むプリンタの選択」の「一覧にないプリンタや更新されたプリンタの組み込み」を、選択して「組み込み」ボタンをクリックし、「プリンタの組み込み」画面を開きます。



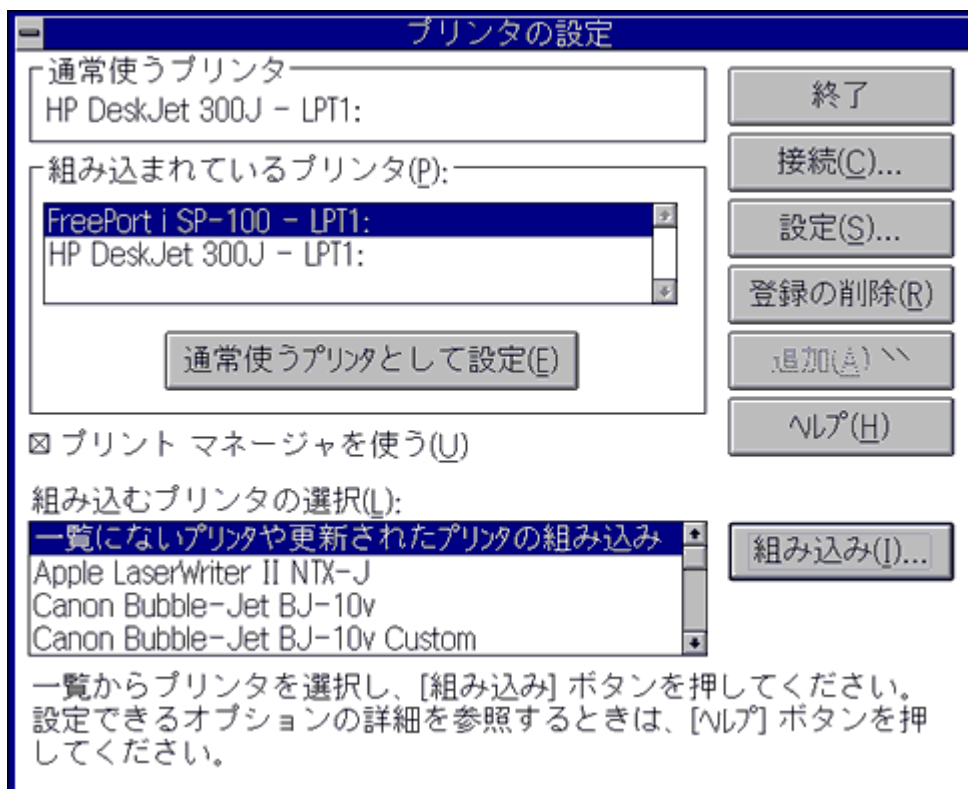
5. 「参照」を利用するか、直接キー入力するかして、pd31jxxx.exe ファイルを解凍したディレクトリを入力して「OK」ボタンをクリックします。



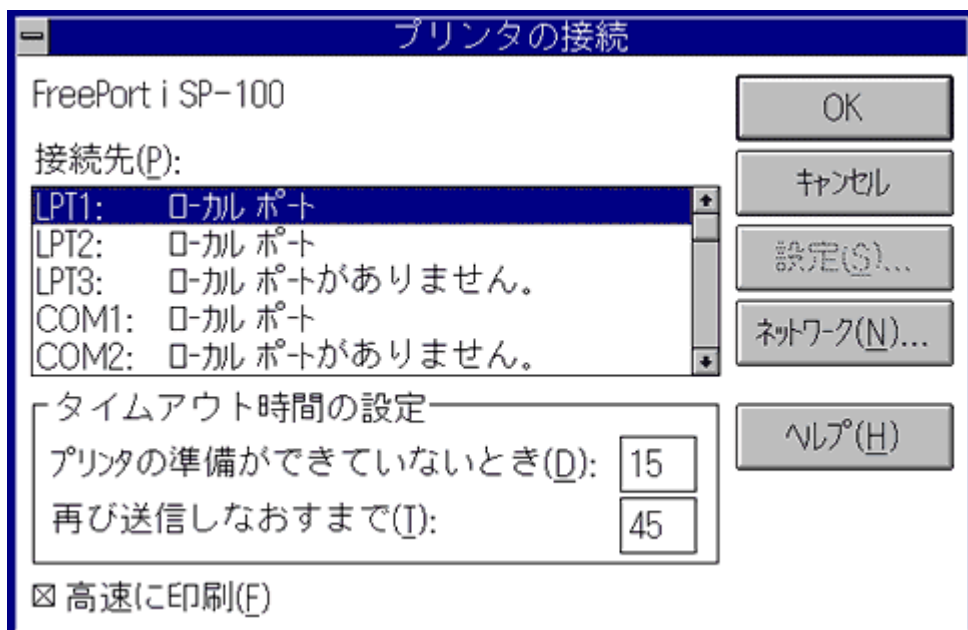
6. 「一覧にないプリンタや更新されたプリンタの追加」画面の「プリンタの選択」で「FreePort i SP-100」を選択して、「OK」ボタンをクリックします。



7. 「プリンタの設定」画面に戻ります。 「組み込まれているプリンタ」に「FreePort i SP-100-LPT1」と表示されて「FreePort i SP-100」が組み込まれている事を確認してください。(接続先ポート名であるLPT1は、LPT2 または LPT3 になっている場合もあります。) 「接続」ボタンをクリックします。



8. 「プリンタの接続」画面で「接続先」に「LPT1 (”ローカルポート”または”ローカルポートがありません”)」となっていれば、LPT2、LPT3 でも良い)を選択し、「ネットワーク」ボタンをクリックします。



以降のポート接続設定方法は、TCP/IPソフトによって異なりますので、各々の取り扱い説明書を参考に行ってください。

以上でインストールが完了です。

注意：

インストール完了時に、「インストールエラー」メッセージが表示された場合は、別の弊社製プリンタドライバ(OEM 版など)が既にインストールされていることが原因です。弊社製プリンタドライバを同時に2つ以上併用することはできません。本プリンタドライバを使用する場合には、別の弊社製プリンタドライバを登録から削除してから、再度本プリンタドライバをインストールし直す必要があります。

OEM 版弊社製プリンタドライバは現時点において以下の3種があり、削除すべきプリンタドライバ名は、¥windows¥system 配下の NTXDPM31.INI・SIXDPM31.INI・PBXDPM31.INI を参考にしてください。

- ・ NTT 社：NTXDPM31.INI
- ・ Siemens 社：SIXDPM31.INI
- ・ PitneyBowes 社：PBXDPM31.INI

登録の削除方法は以下の通りです。

「プリンタの設定」画面を表示し、「組み込まれているプリンタ」から削除したいプリンタを選択し、「登録の削除」ボタンをクリックする。

4. インターネットFAXのプリンタードライバの使用法について

インターネットFAXのプリンタードライバのインストールが終わると、インターネットFAXをプリンタとして使用することが出来ます。

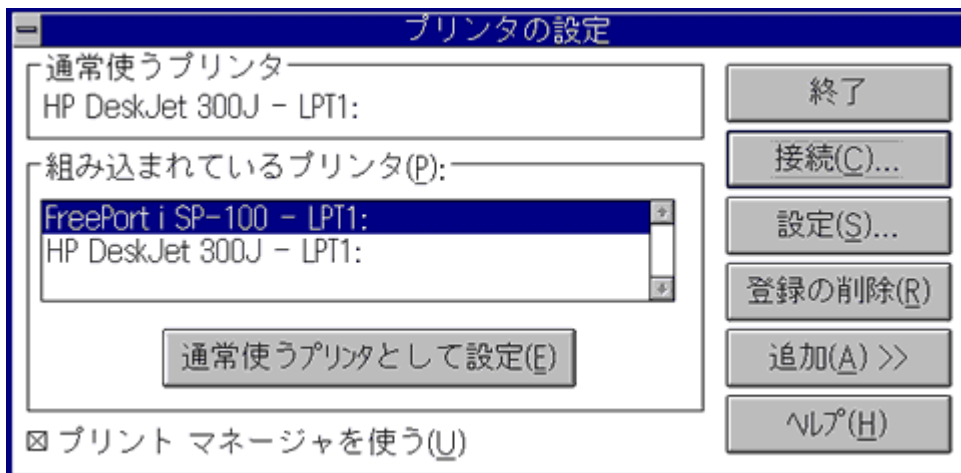
実際の印刷の仕方は普通のプリンタを使う場合と同じようにして行います。

一般的には、「ファイル」メニューから「印刷」を選択することになります。

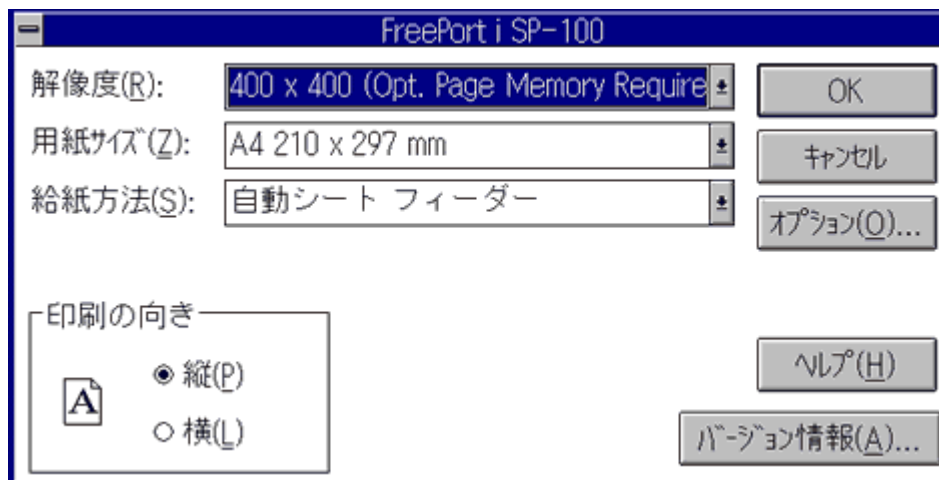
(詳しくはそれぞれのソフトウェアのマニュアルをご覧ください。)

インターネットFAXに、オプションの増設メモリ(2MBあるいは4MB)を増設している場合で、A4サイズの用紙に印刷する場合は、標準解像度の200dpiの他に400dpiの解像度を選択して、印刷することが出来ます。一般に、解像度が高いほど印字品質は高くなりますが、印刷時間は長くなります。

400dpiの解像度を選択するには、「メイン」画面の「コントロールパネル」アイコンをダブルクリックして、「コントロールパネル」画面を開いて、「プリンタ」アイコンをダブルクリックして、「プリンタの設定」画面を開きます。



組み込まれているプリンタの中から「FreePort i SP-100-LPT1」を、選択して「設定...」ボタンをクリックすると「FreePort i SP-100」画面を表示するので、「解像度」の「400 x 400」を選択して「OK」をクリックします。



後は「終了」で、「コントロールパネル」画面に戻り「コントロールパネル」画面を閉じて、アプリケーションプログラムに戻れば、400dpi の設定完了です。